

事業番号	05 06 01	事業改善シート（令和6年度実施事業分）	□当初要求	■当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	国民健康保険運営安定化等事業	部局	健康福祉部	課・室	健康増進課国民健康保険室	
		実施期間	S63 ~	E-mail	kokuho @ pref.nagano.lg.jp	

### 1 現状と課題

少子高齢化により被保険者数は減少する一方、医療の高度化により1人当たりの医療費は増大している。県民に必要な医療の給付を維持するため、適切に費用を見込み安定的に財源を確保していく必要がある。

また、医療費適正化につながる特定健診受診率向上、糖尿病等生活習慣病重症化予防や適正服薬指導等の保健事業の取組には市町村間で格差がある。県全体の医療費適正化に向けて全ての市町村で取組が促進されるよう県は支援する必要がある。

### 2 事業目的

国民健康保険被保険者が必要な医療を受けられるよう、保険者である県と市町村における安定的な制度運営を図る。

### 3 事業目的を達成するための取組

#### ①国民健康保険の安定的な運営のための財政支援

国民健康保険の安定的な運営のため、以下の法定経費を県が負担

- ・低所得者世帯の保険料（税）を軽減する市町村への助成等（3/4 市町村に対する補助）
- ・国民健康保険の保険給付費に対する負担（9% 国民健康保険特別会計への繰出し）
- ・高額医療費の増加による財政リスク軽減（80万円超の医療費の1/4を負担）

#### ②市町村国保の保健事業促進の支援

県全体の医療費適正化のため、市町村国保の保健事業を支援

- ・糖尿病重症化予防の取組が単独では難しい市町村に対するアドバイザーの派遣
- ・協会けんぽと連携し、将来の国保加入者を対象とした生活習慣病の予防に係る啓発を実施
- ・国保ヘルスアップ支援員を県保健所に設置し、KDB(国保データベース)システムにより管内市町村の分析、課題の把握を実施
- ・健診予約情報をICTで一元管理する仕組みをモデル市町村で実施
- ・重複・多剤服薬者に対する服薬指導の効率的な実施手法等の提供

### 4 成果指標

(推移の凡例 ↗ : 改善 ↘ : 悪化 → : 変化なし — : 数値なし)

No.	指標名	単位	R3年度	R4年度	R5年度		R6年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込値			
①	保険者努力支援制度（都道府県分）得点率	%	65.2	66.6	↗	61.7	↘	61.7以上	県及び市町村の保健事業等を評価する指標に適しているため、成果指標として設定し、目標値については毎年向上を図るべきものであるため、前年度以上の率を設定。
②	保険者努力支援制度（市町村分）得点率	%	63.0	67.4	↗	64.8	↘	64.8以上	県及び市町村の保健事業等を評価する指標に適しているため、成果指標として設定し、目標値については毎年向上を図るべきものであるため、前年度以上の率を設定。

### 5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （★印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値
1-5②	充実した医療・介護提供体制の構築										

### 6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R6年度	予算案		17,054,564		17,054,564	16,901,430	5.7
	要求		17,401,329		17,401,329	17,248,195	
R5年度	0	17,639,962	0	17,639,962	17,505,467	5.7	
R4年度	0	17,834,771	△ 461,543	17,373,228	17,247,832	17,296,689	5.7
予算要求からの 主な変更点	・国民健康保険特別会計繰出金について、国から示される係数等を反映し、金額を精査したことによる減額						

事業番号	05 06 01	<b>細事業一覧（令和6年度実施事業分）</b>	□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検		
事業名	<b>国民健康保険運営安定化等事業</b>		部局	健康福祉部	課・室 健康増進課国民健康保険室

細事業 No.	細事業名	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
<b>1</b>	<b>保険基盤安定負担金</b>	5,742,283 千円	5,680,644 千円	予算案 5,429,152 要求 5,429,152 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	保険基盤安定負担金（保険料（税）軽減分）	負担金	低所得世帯に対する保険料（税）軽減に対し助成（負担率：3/4） 対象（見込）：24万人、負担金額（見込）：4,508,625千円	
2	保険基盤安定負担金（保険者支援分）	負担金	保険料（税）軽減世帯の被保険者数に応じた一定割合に対し助成（負担率：1/4） 対象（見込）：77市町村、負担金額（見込）：882,826千円	
3	保険基盤安定負担金（未就学児軽減分）	負担金	未就学児に対する保険料（税）軽減に対し助成（負担率：1/4） 対象（見込）：9千人、負担金額（見込）：30,577千円	
4	保険基盤安定負担金（産前産後保険料免除分）	負担金	出産日の属する月の前後の保険料（税）免除に対し助成（負担率：1/4） 対象（見込）：1千人、負担金額（見込）：7,124千円	

細事業 No.	細事業名	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
<b>2</b>	<b>国民健康保険特別会計繰出金</b>	11,967,092 千円	11,824,823 千円	予算案 11,472,278 要求 11,819,043 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	国民健康保険県繰出金	繰出金	県及び市町村の国民健康保険財政の安定化に資する事業に要する経費の繰出（交付率：保険給付費の9%） 対象：77市町村 繰出金額（見込）：9,515,256千円	
2	国民健康保険高額医療費負担金繰出金	繰出金	高額医療費の増加による市町村の財政リスク軽減に要する経費の繰出（負担率：1/4） 対象：77市町村、繰出金額（見込）：1,676,487千円	
3	特定健康診査・特定保健指導事業負担金繰出金	繰出金	保険者に義務付けられた糖尿病等の生活習慣病予防に着目した特定健康診査・特定保健指導事業に要する経費について、市町村に助成するための繰出（負担率：1/3） 対象：77市町村、繰出金額（見込）：277,514千円	
4	事務費繰出金	繰出金	国民健康保険の保険者として県が実施する業務に要する事務費の繰出 事務費繰出金額（見込）：3,021千円	

細事業 No.	細事業名	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算	R6年度 当初予算
3	国民健康保険市町村保健事業支援	125,396 千円	134,495 千円	予算案 153,134 要求 153,134 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)	
1	糖尿病性腎症重症化予防アドバイザー派遣事業	直接	重症化予防に関する取組について、ノウハウ不足や、保健師数が少ない等、取組が単独では難しい市町村に対しアドバイザーを派遣 派遣市町村数(見込):14市町村	
2	健康長寿支援(地域・職域連携推進)モデル事業	委託	協会けんぽと連携し、将来の国保加入者を対象とした生活習慣病の予防に係る啓発を実施 動画再生回数(見込):1万回	
3	国民健康保険市町村保健事業支援事業	直接	国保ヘルスアップ支援員を県保健所に設置し、KDB(国保データベース)により管内市町村の分析、課題の把握を行い、市町村の保健事業を支援 実施市町村数:77市町村	
4	適正服薬指導に対する薬剤師会連携推進事業	委託	市町村国保が実施する重複・多剤服薬者等に対する適正服薬に向けた保健指導について、薬剤師の専門的視点での助言・支援等を実施 実施市町村数(見込):21市町村	
5	重複・多剤服薬者リストを活用した市町村服薬指導支援事業	委託	重複・多剤服薬者に対する適正服薬に向けた保健指導について、薬剤師会連携推進事業とあわせ、効率的な実施を支援するため、対象者抽出及び服薬指導効果検証ツール等を市町村へ提供 実施市町村数:77市町村、研修会1回開催	
6	健診予約情報一元化導入支援事業	委託	健診予約情報をICTで一元管理する仕組みをモデル市町村で実施し、受診率向上や事務負担軽減等の効果を検証 実施モデル市町村数(見込):3市町村	
7	KDBデータを活用したリフィル処方箋使用促進事業	委託	KDBデータ等の分析を行い、リフィル処方箋制度の周知を図る 実施市町村数:77市町村、報告会1回開催	